

## 「認知症バリアフリー宣言」の策定 ～認知症の方やそのご家族の「地域共生社会」の実現に向けて～

セゾン自動車火災保険株式会社（代表取締役社長：佐藤 史朗、以下「当社」）は、認知症の方やその家族、認知症の家族を支える社員が安心して生活・働くことのできる環境づくりを通じた「地域共生社会」の実現に向けて、「認知症バリアフリー宣言」を策定しました。



### 1. 認知症バリアフリー宣言の概要

2019年4月に、「地域共生社会」の実現に向けて、官・民約100にのぼる団体で「日本認知症官民協議会」を立ち上げ、認知症の方を社会全体で支えていく取組みの推進を目指しています。その取組みの大きな柱の一つとして、認知症になってからもできる限り住み慣れた地域で普通に暮らし続けていけるよう、生活のあらゆる場面で障壁を減らしていく認知症バリアフリーの取組みを進めています。

認知症バリアフリー宣言は、企業・団体等が認知症バリアフリー推進に向けての方針や方向性をWebサイトで公表する制度であり、日本認知症官民協議会は、これを実施した企業・団体等の組織に対して、認知症バリアフリー宣言組織としてロゴマークを付与しています。同宣言は、こうした「見える化」により、認知症の方やそのご家族等が安心して生活できる環境を提供するとともに、認知症バリアフリー社会の機運を醸成することを目的としています。

### 2. 宣言内容

当社は、認知症の方やそのご家族、また認知症のご家族を支える社員が、安心・安全・健康に暮らせる認知症バリアフリー社会の実現を目指します。そのために、次の事項に継続的に取り組みます。

項目	取組み状況
1. 人材の育成	「認知症サポーター養成講座」の全社員の受講を目指し、積極的に取り組みます。また、社員に対して医療従事者による認知症の研修を実施し、社員が正しく認知症に関する知識を理解するだけでなく、当事者意識を持って認知症について考える機会を創出します。これらのサポーターの養成や研修を通じて、認知症バリアフリーを担う人材を育成します。

項目	取組み状況
2. 地域連携	社員が認知症について正しく理解し、認知症のお客さまに対しても偏見を持つことなく対応いたします。加えて、SOMPO グループならではの認知症に関する各種ご提案・サービスの提供等を通じて、各地域における関係機関との連携を強化していきます。
3. 社内制度	介護休暇、介護に関する相談窓口等の家族介護を支援する社内制度のほか、フレックスタイム制度、シフト勤務、テレワーク勤務等の勤務制度に係る社内制度を整備しています。今後も、家族を介護する社員がそれら制度を活用しやすいように社内イントラで情報提供していくとともに、働きやすい労働環境を整備していきます。
4. 環境整備	研修やセミナーを通じて、認知症の知識に加え、認知症の方とのコミュニケーション方法についても学び、認知症の方にとって、わかりやすく安心できる対応を進めていきます。

### 3. 今後について

当社は、健康経営や地域・社会貢献活動を経営の重要なテーマの一つと位置付け、認知症の方やそのご家族、また認知症のご家族を支える社員一人ひとりが、安心・安全・健康に暮らせる社会づくりをサポートできる、「オンリーワンの保険会社」を目指してまいります。

以上